

## 事後評価結果

課題管理番号 : 17ek0109155h0003  
研究開発課題名 : 多発性硬化症における革新的な医薬品等の開発を促進させる研究  
研究代表機関名 : 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター  
研究開発代表者名 : 山村隆

評価委員会のコメント :

### ○評価できる点、推進すべき点、研究事業にとって必要である理由

Eomes 陽性 Th 細胞が関与する SP-MS 病態の包括的な理解を深める研究が進捗している。  
Eomes 阻害剤のスクリーニングにより、その活性を阻害する候補化合物が同定できた。

### ○疑問点、改善すべき点、その他助言等

in silico/Wet でのスクリーニングではまだヒット化合物を見出したところであり、抗 CX3CR1 抗体作製についても、企業との連携が緒についたといったところで、シーズ（あるいは試験物）の発見にはまだ至っていない。

ステップ0として求められる非臨床 POC の取得、試験物の規格決定という基準には達していない。  
候補薬について、まだ最終の絞り込みに至っていない。そのため非臨床 POC の取得や医師主導治験開始の目処が立っていない。

以上